



アペックス便り7月号

令和8年 7月吉日



厳しい暑さが始まり、本格的な夏が近づいてきました。社会も日々大きく変化していますが、目先の結果だけで物事の価値は決まりません。成果が見えない時間をどう過ごすかが、その後の大きな違いにつながるように思います。

今月の予定

- 6/27全国テスト[全学年]
- 7/6～17日 成績懇談会
- 7/17日～8/24迄 夏期講習会実施

お知らせ アペックス恒例の夏のイベント

◆夏期講習会開始 [7/17～8/24迄]

◆夏季強化合宿 [8/9～11の3日間]

※受験生は必修! 非受験生も奮って参加してしよう!!

※外部生も参加可能! お友達にもお知らせしてね!



●結果が出る前に信じるもの…

塾長の呟きブログ

夏が近づいてきました。教室では、夏期講習の話題や受験への意識が少しずつ高まり始めています。一方で、この時期になると、「本当に伸びるのだろうか」という不安を抱く生徒も増えてきます。頑張っているつもりなのに、思うように結果が出ない。勉強時間は増えているのに、点数が伸びない。周囲が成長しているように見えて、自分だけが取り残されている気がする。そんな思いを抱えながら机に向かっている人もいるでしょう。しかし、学びというものは種をまいてすぐに芽が出るものではありません。目に見える結果が出る前には、必ず「見えない時間」があります。



土の中で根を張る時間。力を蓄える時間。外からは何も変わっていないように見えても、内側では確かな変化が起きています。

勉強も同じです。今覚えていること。今理解しようとしていること。今苦勞していること。その一つひとつが、将来の力の土台になっています。だからこそ、この時期に大切なのは「結果を信じること」ではありません。結果は誰にも分かりません。大切なのは、自分が積み重ねてきた時間を信じることです。毎日机に向かったこと。分からない問題から逃げなかったこと。眠い日も、疲れた日も、少しずつ前へ進もうとしたこと。その積み重ねは、決して消えることはありません。受験生にとって、夏は特別な時間です。まとまった時間を学習に使える機会であり、自分自身と向き合う時間でもあります。

しかし、それは受験生だけの話ではありません。どの学年にとっても、「本気で取り組む経験」には大きな価値があります。

夏期講習や夏季合宿も、単に勉強時間を増やすためだけのものではありません。仲間とともに努力すること。自分の限界を少しだけ広げること。やり切ったという経験を積むこと。そうした体験は、学力だけではなく、人としての成長にもつながっていきます。

保護者の皆さまにとっても、夏は期待と不安が入り混じる時期かと思えます。「この夏で変わってほしい」そう願う気持ちは自然なものです。しかし成長とは、ある日突然現れるものではありません。日々の積み重ねが少しずつ形となり、ある時ふと姿を見せるものです。

だからこそ、今見えている結果だけではなく、そこへ向かう過程にも目を向けていただければと思います。

結果が出る前には、必ず見えない時間があります。その時間をどう過ごすか。そして、その時間を信じられるか。夏は、そのことを教えてくれる季節なのかもしれません。

焦らず、比べすぎず、そして立ち止まらず。自分自身の積み重ねを信じて、この夏へ向かっていきましょう。

